

留 学 報 告 書

記入日:2019年9月3日

所属学部／研究科・学科／専攻	文学部史学地理学科アジア史専攻
留学先国	中国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: 深圳大学 現地言語: 深圳大学
留学期間	2018年9月～2019年7月
留学した時の学年	4年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	4年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	国際交流学院 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2019年8月3日
明治大学卒業予定年	2020年3月
留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期:9月上旬～1月上旬 2 学期:3月下旬～7月上旬 3 学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	35000人
創立年	1983年

留学費用項目	現地通貨 (人民元)	円	備考
授業料	0	0円	交換型だった為、授業料は免除
宿舍費	16000元	240000円	1学期で8000元
食費	4000元	60000円	
図書費	400元	6000円	
学用品費	200元	3000円	
教養娯楽費	2000元	30000円	
被服費	7000元	100000円	
医療費	0	0円	日本の保険にも加入していたため、内科の医療費は免除となりました。ただ、歯科は保険適用外だった為、2回診断してもらって3万円ぐらいかかりました。
保険費	200元	6000円	形態:現地で加入したもの
渡航旅費	19862元	293523円	
雑費	33000元	500000円	旅行費。冬休みに明大の同じ学年の友人と長期旅行に行ったりしたので、それでかなりお金がかかりました。
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計	82662元	1221597円	

渡航関連

渡航経路: 成田→ソウル経由→深圳(往路)
(旅行をしたため)深圳→香港→マカオ→シンガポール(途中日帰りでマレーシアとインドネシアにも行きました。)→シドニー→オークランド→シドニー経由→成田

渡航費用

チケットの種類	エコノミー
往路	53670 円
復路	239853円
合計	293523円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

旅行をした際に his を利用したり、またガイドブックでは地球の歩き方やことりっぷなどを利用したりしました。

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学の寄宿舍

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数)

3)住居を探した方法:

留学先の大学から入学許可証を頂くにあたって提出した書類で、留学先の寮で一人部屋か二人部屋のどちらを希望するかを選ぶことができました。

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

虫がとても多いので、虫が苦手な方は入居後スーパーなどで駆除のスプレーやコンバットを購入されることをおすすめします。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会がなかった

利用した: 風邪をひいたときや腹痛になった時は vista クリニックという病院を利用し、虫歯ができた時はしるもとクリニックという病院を利用しました。両方とも大学の近くにあり、日本語が通じる病院でした。また歯科医院の場合、山田クリニックという病院があり、こちらも大学の近くにあつて日本語が通じる病院になります(院長の先生が日本人の方です。)

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

同じ時期に深セン大学に留学していた日本人の友人や寮の管理人さんなどに相談しました。相談窓口はありませんでした。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

ニュースなどで情報を集めました。犯罪に巻き込まれたことはありません。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大学内にある電気通信の営業所に行って契約を行えば Wi-Fi は使うことができました。また、学内で無料で使える Wi-Fi もあった。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか? (例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

大学内にあった中国銀行で口座を開設し、日本の親から送金してもらいました。また、クレジットカードも利用していました。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

日本の薬、水着

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

卒業後の進路について

1) 進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。 就活をする方も進学をする方も留学中は留学している時にしかできないことを楽しんだ方がいい。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
44単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:既に卒業単位取得済みだった為)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
中級汉语総合(下)	中級漢語総合(下)
科目設置学部・研究科	国際交流学院
履修期間	2018年9月～2019年1月
単位数	8
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に40分が8回
担当教授	刘慧军
授業内容	総合の授業なので、リスニングや音読、作文などを全て行います。
試験・課題など	テキストに沿って課題が出されました。また試験に関しては期中試験、期末試験共に行われました。
感想を自由記入	テキストのテーマが変わる毎に生徒一人一人、先生から指定されたページの音読が行われたのですが、私は中国語の発音が苦手だった為、その音読がとてもよかったと思っています。また先生も大変評判のいい先生で、とてもやさしい先生でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
中級汉语听说(下)		中級漢語リスニング(下)	
科目設置学部・研究科	国際交流学院		
履修期間	2018年9月～2019年1月		
単位数	6		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に40分が6回		
担当教授	何徹		
授業内容	リスニングだけでなく、クラスメイト同士でグループを作って会話をしたりもしました。		
試験・課題など	テキストに沿って課題が出されたり、また先生から指定されたテーマについて授業で発表をするためにパワーポイントを作ったりしました。期中試験、期末試験共にあり、リスニングの授業なので、期末試験ではこの授業のみパソコン室で行われました。		
感想を自由記入	先生が単語の意味などについてパワーポイントを使って説明をしてくれたりしたので、とてもわかりやすかったです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
中級汉语读写		中級漢語ライティング	
科目設置学部・研究科	国際交流学院		
履修期間	2018年9月～2019年1月		
単位数	6		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に40分が6回		
担当教授	費莹莹		
授業内容	ライティングだけでなく、リーディングも行いました。テキストや先生が出したプリントに沿って授業が行われました。		
試験・課題など	課題はあまり出されませんでした。試験は期中試験、期末試験共にありました。		
感想を自由記入	先生がいつもにこにこしていて、とても優しくて面白い方だった為、授業もとても楽しかったです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
韩语(2)二外		二外韓国語(2)	
科目設置学部・研究科	人文学院		
履修期間	2018年9月～2019年12月		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に40分が4回		
担当教授	Lee Bo Bae		
授業内容	テキストに沿って行われた。また、先生からプリントが配られて、そのプリントの問題を解くこともあった。先生から指名されて、テキストの本文を読まされることもあった。		
試験・課題など	先生からプリントが出されて、そこに書かれてある問題を解いてきなさいという課題がよく出された。期中試験、期末試験共にあった。		
感想を自由記入	この授業には韓国人の留学生がボランティアとして教えに来ていたので、様々な韓国人留学生や中国人学生の友人と交流をすることができた。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
高級総合漢語(1)		高級漢語総合(1)	
科目設置学部・研究科	国際交流学院		
履修期間	2019年3月～2019年7月		
単位数	8		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に40分が8回		
担当教授	黄巍		
授業内容	総合の授業なので、リスニングや音読、作文などを全て行います。		
試験・課題など	課題はテキストの問題が出されましたが、他の授業と比べるとあまり出されませんでした。試験は期中試験、期末試験共にありました。		
感想を自由記入	私はよく授業中に発言をしていたのですが、よく中国語を間違えることが多く、また先生もくせの強い先生だった為、注意された時がとても大変でした。しかし、そのおかげで中国語の勉強を熱心に行うことができました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
中国文化概論		中国文化概論	
科目設置学部・研究科	国際交流学院		
履修期間	2019年3月～2019年7月		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に40分が4回		
担当教授	李健		
授業内容	漢字の文字や中国の伝統衣装、思想等中国の文化について学びました。		
試験・課題など	課題はいつもレポートが出されたのですが、その内容がとても難しく大変でした。また、試験はなくそのかわりに期末レポートが出されました。		
感想を自由記入	課題で出されたレポートの内容が難しかったのが多く、とても大変でしたが宿題はきちんと出すように頑張りました。また、最後の期末レポートで授業で取り扱った内容の中で興味をもったことについて書きなさいというレポートが出されたのですが、そのレポートはうまく書くことができました。成績もいい成績を出すことができました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
高級漢語口語(1)		高級漢語口語(1)	
科目設置学部・研究科	国際交流学院		
履修期間	2019年3月～2019年7月		
単位数	6		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	チュートリアル(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に40分が6回		
担当教授	李建建		
授業内容	口語なので会話を中心に行われました。また先生が若かったこともあり、最近の中国での流行語の意味を教えてくださいました。		
試験・課題など	前半は先生が出した質問に対して中国語で答え、それを録音して先生にメールで提出するという課題が毎週出され、後半は先生の質問に対する答えを紙に書いて先生に提出するという課題が出されました。期中試験、期末試験共にあり、期末試験はパソコン室で行われました。		
感想を自由記入	会話が苦手な私にとって、先生の質問に対して中国語で答えて、それを録音して先生に提出するという課題はとてもためになりました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
高級汉语写作(1)	高級漢語ライティング
科目設置学部・研究科	国際交流学院
履修期間	2019年3月～2019年7月
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に40分が2回
担当教授	杨爱姣
授業内容	テキストに沿って行われました。ライティングの授業だった為、授業中は作文をよく書きました。
試験・課題など	テキストに書かれている課題がよく出されました。試験は期末試験のみ行われ、400字で書かなければいけない作文が2問出されました。
感想を自由記入	課題は毎回出されたのですが、その内容は自分と中国語のつながりについて書いたり、何故中国語を勉強しているのかについて書いたりなど、とても簡単な内容のものが多かったです。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2017年 1月～3月	英語の短期留学でマレーシアへ行く
4月～7月	HSK5 級取得
8月～9月	留学について中国留学経験のある教員と相談をする
10月～12月	留学の選考
2018年 1月～3月	中国語の勉強
4月～7月	留学先が決定する
8月～9月	留学開始
10月～12月	授業、11 月ごろに期中試験
2019年 1月～3月	1 月初旬に期末試験があり、その後は 3 月下旬まで冬休み
4月～7月	授業、6 月初旬頃に期中試験、7 月初旬に期末試験
8月～9月	夏休み開始、帰国
10月～12月	

留学体験記

留学しようとした理由	元々日本で勉強していた中国語の語学力をあげたかったのと、専攻がアジア史なので現地で中国語の歴史を学びたいと思ったのと、留学をすることで自分の見識を広げたいと思ったからです。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	中国語の勉強は留学に行く以前からしていたのですが、自分は中国語の発音が苦手であるということに留学後になって気が付きました。もっとリスニング力や会話力をつけてから行けばよかったと思いました。
この留学先を選んだ理由	私は深圳大学に留学する以前に香港とマカオへ行ったことがあったのですが、その時に香港とマカオのことが大好きになってしまいました。ただ、香港とマカオで主に使われているのは中国語ではなく広東語です。それに対して、深圳で主に使われているのは中国語であり、それでその深圳からは香港やマカオへ日帰りで行けるという点から、この留学先を選びました。
大学・学生の雰囲気	中国では毎年中国国内の綺麗な大学トップ10ランキングが発表されているのですが、深圳大学は毎年そのランキングに入っていることで有名な大学です。大学内は木が沢山生い茂っているのが、空気がとてもいいのと同時に周りはビルが沢山建っており、都会の中にありながら自然な雰囲気が存在する大学となっています。
寮の雰囲気	寮では毎週金曜日の夜に外国人向けの中国語の講師を目指している中国の学生と留学生との交流会が設けられていて、外国に興味のある中国人の学生やクラスメイト以外の留学生と交流をすることもできたため、沢山の友人をつくることができました。また毎週水曜日には寮の前で英語の交流会も行われていました。その英語の交流会の方は学生以外の参加者もいたため、色々な人と交流をすることができました。
交友関係	留学当初はなかなかできなかったが、時がたつにつれて友達がたくさんできるようになり、よく放課後一緒にご飯を食べに行ったりしました。
困ったこと、大変だったこと	言葉が通じなかったことが一番大変でした。言葉が通じないせいで、よく怒られたりしました。
学習内容・勉強について	私は留学に行った時には既に卒業単位を取得していて、もう少し中国語の語学力をつけたいと思っていた為、中国語を中心に勉強していました。中にはくせの強い先生とかもいて、できないと怒られたり大変なこともありましたが、そういう時はいつもよりも更に勉強をしたことで、中国語のレベルをあげることができました。また、深圳大学では留学生向けに中国文化を体験する授業も設けられており、私は広東語の授業を受けていました(その授業は非正規の授業なので、単位取得は不可)。広東語も中国語と同様にとても難しかったのですが、授業はとても楽しかったです。
課題・試験について	課題に関しては、特に中国文化概論で出された課題が色々資料を集めた上でレポートを書かなきゃいけなくて、それが毎週出たのでとても大変でした。試験に関しては特に試験前の一週間がとても大変で、一週間ずっと部屋で勉強をしていました。

大学外の活動について	同じ時期に香港に留学していた日本人の友人が現地で香港と深圳で日本語を勉強している学生と香港と深圳に留学している日本人の交流サークルをたちあげたので、よくそのサークルのイベントに参加していました。そのサークルのイベントに参加することで、深圳大学の日本人の友人や深圳で日本語を学んでいる中国人の友人のみならず、香港に留学している日本人の友人や日本語を学んでいる香港人の大学生の友人をつくることもできました。
留学を志す人へ	中国の文化は漢字を使っている点など日本文化と似ているところがありますが、実際は日本とは文化が全く違うところも沢山あります。今まで育ってきたところとは全く違うところに行くことによって、見識を広めることができます。これから留学をしようか迷っている方は、是非チャレンジしてみてください！

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業	授業	授業	自習	自習
	授業	授業	授業	授業	授業	自習	自習
午後	買い物	授業	授業	授業	買い物	買い物	買い物
	買い物	授業	買い物	授業	買い物	買い物	買い物
夕刻	自習	自習	買い物	自習	交流会	買い物	買い物
夜	自習	自習	自習	自習	交流会	自習	自習